



OpManager連携紹介

ZJTP20253272676

アイエスエイ社殿製品との連携 連携製品：「警子ちゃん DN-1700GX」

ゾーホージャパン株式会社

2025年3月更新

■ 著作権について

本ガイドの著作権は、ゾーホージャパン株式会社が所有しています。

■ 注意事項

このガイドの内容は、改良のため、予告なく変更することがあります。

ゾーホージャパン株式会社はこのガイドに関しての一切の責任を負いかねます。

当社はこのガイドを使用することにより引き起こされた偶発的もしくは間接的な損害についても責任を負いかねます。

■ 商標一覧

記載の会社名、ロゴ、製品名の固有名詞は各社の商号、商標または登録商標です。なお、本ガイドでは、(R)、TM表記を省略しています。

本ドキュメントでは、ManageEngine OpManager と、アイエスエイ社「警子ちゃん DN-1700GX」（以下、合わせて「警子ちゃん」と略称）との連携手順についてご説明します。

警子ちゃんの制御コマンドについては詳述しません。詳細は、アイエスエイ社が提供している取扱説明書をご参照ください。

本ドキュメントに記載の手順は、「警子ちゃん DN-1700GX」以外のアイエスエイ社の製品でも動作する可能性はありますが、弊社による検証は行っていません。

目次

HTTP通信（curl）による警子ちゃんの制御	4
SNMP（snmpset）による警子ちゃんの制御	6
IRSHによる警子ちゃんの制御（Windows）	9

HTTP通信 (curl) による警子ちゃんの制御

curlコマンドを用いたHTTP通信により、OpManagerのアラートに応じて警子ちゃんを制御する方法について説明します。

警子ちゃん側の設定は不要です。

設定手順

OpManagerの通知プロファイル「システムコマンド実行」を使用します。

システムコマンド実行についての詳細は、[こちらのマニュアル](#)をご参照ください。

1. OpManagerにログインします。
2. [設定] → [通知] → [通知プロファイル] に移動し、[追加] をクリックします。
3. [システムコマンド実行] を選択します。
4. 「コマンド (オプション引数)」に以下のコマンドを入力します。

curl http:// (警子ちゃんのIPアドレス) /api/control.php?acop= (制御コマンド)

入力例：

curl http://192.168.1.1/api/control.php?acop=333xxxxx

OpManager

ダッシュボード インベントリ ネットワーク サーバー 仮想化 アラート マップ ワークフロー **設定** レポート

一般設定 ディスカバリー 設定 監視 **通知** ツール エージェント

通知

通知プロファイル

通知テンプレート

通知プロファイル > システムコマンド実行

アラート発生時、自動でコマンドを実行します。詳細はこちらを参照ください

【重要】 OpManagerに管理者権限を付与すると、あらゆる装置でスクリプト実行が可能になります 詳細はこちらを参照ください

コマンド (オプション引数) 引数変数

curl http://192.168.1.1/api/control.php?acop=333xxxxx

絶対パスでプログラムの名前を設定してください。例：
「D:/Testing/Script」にある「test.bat」を実行するには、
「D:/Testing/Script/test.bat」を入力してください

メモ：
1：デフォルトでは、所定のコマンドは/Product-Home/binディレクトリから実行されます。
2：コマンドプロンプトで/Product-Home/bin/パスからの実行結果が、期待通り返っているかご確認ください

コマンド実行結果

☐ エラー ☐ 出力

プロファイルの設定を検証できます。 **テスト実行**

戻る キャンセル **次へ**

5. 「テスト実行」をクリックしてコマンドをテストし、警子ちゃんが意図した通りに制御されるかを確認します。
6. 「次へ」をクリックし、[ユーザーマニュアル](#)に従って残りの設定を完了します。

SNMP (snmpset) による警子ちゃんの制御

SNMPによる書き込み操作 (snmpset) により、OpManagerのアラートに応じて警子ちゃんを制御する方法について説明します。

前提条件として、OpManagerをインストールしているサーバーで、Net-SNMPのコマンドが利用可能になっている必要があります。

※以下は、SNMP v1/v2cを使用した場合の設定例です。

SNMP v3を使用する場合は、設定を適宜読み替えてください。

※SNMPによる書き込み操作は、Windows環境では動作しない可能性があります。

Linux環境による使用を推奨します。

警子ちゃんの設定手順

外部からのSNMPによる書き込み操作を許可する必要があります。

設定手順は以下の通りです。

1. 警子ちゃんの管理画面にログインします。
2. 「詳細設定」から、[SNMP設定] → [SNMPアクセス設定 (v1/v2c)] に移動します。
※利用するSNMPのバージョンに応じて選択してください
3. 以下の項目を指定します。
 - ・アドレス：OpManagerサーバーのIPアドレスを入力します。
 - ・アクセス権：RW (read-write)

- ・コミュニティ名：使用するコミュニティ名を入力します。

詳細設定 > SNMP設定

SNMP設定

SNMPトラップ通知設定 SNMPアクセス設定(v1/v2c) SNMPアクセス設定(v3)

ヘルプ

SNMP v1/v2cによるアクセスマネージャ

マネージャ	アドレス	アクセス権	コミュニティ名
マネージャ1	192.168.1.2	RW(read-write) ▼	public
マネージャ2		RO(read-only) ▼	public
マネージャ3		RO(read-only) ▼	public
マネージャ4		RO(read-only) ▼	public
マネージャ5		RO(read-only) ▼	public
マネージャ6		RO(read-only) ▼	public
マネージャ7		RO(read-only) ▼	public
マネージャ8		RO(read-only) ▼	public

設定

4. 「設定」をクリックして保存します。

OpManagerの設定手順

OpManagerの通知プロファイル「システムコマンド実行」を使用します。

システムコマンド実行についての詳細は、[こちらのマニュアル](#)をご参照ください。

1. OpManagerにログインします。
2. 「設定」 → 「通知」 → 「通知プロファイル」に移動し、「追加」をクリックします。
3. 「システムコマンド実行」を選択します。
4. 「コマンド（オプション引数）」に以下のコマンドを入力します。
snmpset -v (SNMPのバージョン) -c (コミュニティ名) (警子ちゃんのIPアドレス) .1.3.6.1.4.1.1333.1.2.6.3.1.0 s (制御コマンド)
 入力例：

`snmpset -v 1 -c public 192.168.1.1 .1.3.6.1.4.1.1333.1.2.6.3.1.0 s 333xxxxx`

OpManager

ダッシュボード インベントリ ネットワーク サーバー 仮想化 アラート マップ ワークフロー **設定** レポート

一般設定 ディスカバリー 設定 監視 **通知** ツール エージェント

通知

通知プロファイル

通知テンプレート

通知プロファイル > システムコマンド実行

アラート発生時、自動でコマンドを実行します。 [詳細はこちらを参照ください](#)

❗

【重要】 OpManagerに管理者権限を付与すると、あらゆる装置でスクリプト実行が可能になります [詳細はこちらを参照ください](#)

コマンド (オプション引数)

引数変数

`snmpset -v 1 -c public 192.168.1.1 .1.3.6.1.4.1.1333.1.2.6.3.1.0 s 333xxxxx`

引数変数の選択

絶対パスでプログラムの名前を設定してください。例：
「D:/Testing/Script」にある「test.bat」を実行するには、
「D:/Testing/Script/test.bat」を入力してください

メモ：
1：デフォルトでは、所定のコマンドは/Product-Home/binディレクトリから実行されます。
2：コマンドプロンプトで/Product-Home/bin/パスからの実行結果が、期待通り返っているかご確認ください

コマンド実行結果

☐ エラー ☐ 出力

🔍 プロファイルの設定を検証できます。

テスト実行

戻る

キャンセル

次へ

5. 「テスト実行」をクリックしてコマンドをテストし、警子ちゃんが意図した通りに制御されるかを確認します。
6. 「次へ」をクリックし、[ユーザーマニュアル](#)に従って残りの設定を完了します。

IRSHによる警子ちゃんの制御 (Windows)

OpManagerをWindows環境にインストールしている場合、アイエスエイ社が用意している[ISAリモートシェルコマンド \(IRSH\)](#)を利用して、OpManagerと警子ちゃんを連携することが可能です。

本章では、IRSHを使用してOpManagerのアラートに応じて警子ちゃんを制御する方法について説明します。

※IRSHは有償ツールです。詳細はアイエスエイ社までお問い合わせください。

警子ちゃんの設定手順

外部からのRSHによる操作を許可する必要があります。

設定手順は以下の通りです。

1. 警子ちゃんの管理画面にログインします。
2. 「詳細設定」から、[コマンドアクセス設定] に移動します。
3. 「RSHサーバ」の[有効] にチェックを入れます。
4. 必要に応じて「RSHアクセスユーザ名」から、IRSHのコマンドで使用するユーザ名を設定します。
5. コマンドの実行にパスワードを設定する場合は、「RSHコマンドパスワード」の[有効] にチェックを入れ、必要に応じて「パスワード変更」からパスワードを変更します。

DN-1700GX シリーズWEB設定画面

警子ちゃん7GX

ISA 株式会社 アイエスエイ

基本設定 ログアウト

基本設定

- 本体情報
- 機器設定
- LAN設定
- 時刻設定
- アクセスユーザ設定

詳細設定

- 電子メール設定
- SNMP設定
- コマンドアクセス設定
- 音声ファイル登録
- メール内容設定
- 実行コマンド設定
- TCPソケット通信設定
- UDPソケット通信設定
- 待機点灯設定

監視設定

- ネットワーク監視設定
- SNMPトラップ監視設定

アクション設定

- ネットワーク監視
- SNMPトラップ監視
- アラーム解除設定

管理ツール

- イベントログ
- ファームウェアアップデート
- 再起動
- 設定初期化
- 設定データのバックアップ/リストア

ISAカスタマサポート お問い合わせ先
tel.03-3208-1243 support@isa-j.co.jp

詳細設定 > コマンドアクセス設定

コマンドアクセス設定

設定を更新しました

ヘルプ

サーバ機能

RSHサーバ ☒ 有効

RSHアクセスユーザ名

ユーザ名1	root
ユーザ名2	Administrator
ユーザ名3	SYSTEM
ユーザ名4	bin
ユーザ名5	root

RSH コマンドパスワード

コマンドパスワード ☒ 有効

パスワード変更

現在のパスワード *****

新しいパスワード

新しいパスワード 再入力

設定

6. 「設定」をクリックして設定を保存します。

OpManagerの設定手順

OpManagerの通知プロファイル「システムコマンド実行」を使用します。

システムコマンド実行についての詳細は、[こちらのマニュアル](#)をご参照ください。

1. OpManagerのインストールサーバーの以下のパスに、irsh.exeを配置します。
<OpManagerインストールディレクトリ>/bin
2. OpManagerにログインします。
3. 「設定」→「通知」→「通知プロファイル」に移動し、「追加」をクリックします。
4. 「システムコマンド実行」を選択します。
5. 「コマンド（オプション引数）」に以下のコマンドを入力します。

irsh （警子ちゃんのIPアドレス） -l （ユーザ名） （制御コマンド）

※ユーザにパスワードを設定している場合は以下

irsh （警子ちゃんのIPアドレス） -l （ユーザ名） （制御コマンド） -p （ユーザのパスワード）

入力例：

irsh 192.168.1.1 -l root acop 333xxxxx

`irsh 192.168.1.1 -l root acop 333xxxxx -p d_w35sXVG.0w`

OpManager

ダッシュボード インベントリ ネットワーク サーバー 仮想化 アラート マップ ワークフロー **設定** レポート

一般設定 ディスカバリー 設定 監視 **通知** ツール エージェント

通知

通知プロフィール 通知テンプレート

通知プロフィール > システムコマンド実行

アラート発生時、自動でコマンドを実行します。 [詳細はこちらを参照ください](#)

❗

【重要】 OpManagerに管理者権限を付与すると、あらゆる装置でスクリプト実行が可能になります [詳細はこちらを参照ください](#)

コマンド (オプション引数) ?

irsh 192.168.1.1 -l root acop 333xxxxx

絶対パスでプログラムの名前を設定してください。例：
「D:/Testing/Script」にある「test.bat」を実行するには、
「D:/Testing/Script/test.bat」を入力してください

メモ：
1：デフォルトでは、所定のコマンドは/Product-Home/binディレクトリから実行されます。
2：コマンドプロンプトで/Product-Home/bin/パスからの実行結果が、期待通り返っているかご確認ください

引数変数

引数変数の選択 ▼

コマンド実行結果 ?

☐ エラー ? ☐ 出力 ?

🔄 プロファイルの設定を検証できます。

テスト実行

戻る

キャンセル

次へ

6. 「テスト実行」をクリックしてコマンドをテストし、警子ちゃんが意図した通りに制御されるかを確認します。
7. 「次へ」をクリックし、[ユーザーマニュアル](#)に従って残りの設定を完了します。

以上

11